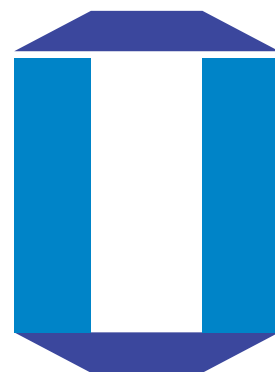


# 岡山大学

## マッチングプログラムコース

OKAYAMA UNIVERSITY  
MATCHING PROGRAM COURSE



OKAYAMA  
UNIVERSITY

世界への扉を開く



2017年度 コース案内

# MP コースの よいところ!



## 末石 芳巳

マッチングプログラムコース 教育部長

皆さんは、どんな目的で大学に入学するのでしょうか。皆さんの多くは、それぞれの学部等で、自分の将来の職業のため、知識や考え方を学ぶことを目的としていると思います。しかし、既存の学部・学科・コースなどでは、自分の学びたいことを十分学べないと考えている人もいます。

岡山大学マッチングプログラムコース（MP コース）は、自分の現在の興味や将来の目的のため、教員の助言を受けながら学部や学科の枠にとらわれずに自分自身にあった履修プログラムを作成して学ぶことができるユニークなコースです。また、MP コースでは、現代社会で重要視されている英語力も含めたコミュニケーション能力、さらに自ら考えだす能力を養うことにも重点を置いており、その中で一人ひとりの個性や能力を一層伸ばすことを目指しています。そして、これらの教育課程により、現代ますます多様で複雑になりつつある社会の要請に応えられるような人材を育成しています。

この MP コースは2006年度にスタートした新しいコースであり、その卒業生は、さらに専門性を深めるために大学院に進学したり、社会に出て活躍したりしています。また、これまでの就職希望者は昨今の不況下でありながら就職活動を有利に進め、多くの学生が早い段階で希望の企業への内定を得て就職することができています。これは MP コースで学ぶことができる広い視野にたった専門性ととも、コース独自の教育の中で培われるコミュニケーション能力、チャレンジ精神、独立心、さらには創造性などが高く評価されたためと思われる。一方、卒業後は大学院へ進学し、さらに専門性の高い教育をうけている学生も多数います。

好奇心にあふれた人、考えることが好きな人、他人と少し違うことがしてみたい人、学部の枠を越えてさまざまな分野のことを学びたい人、色々な分野に興味があり志望分野を決めかねている人は、ぜひ MP コースの入学試験に挑戦してください。MP コースの入試は、単に知識を持っているかだけでなく、知識を生かすことができる能力を持っているか、MP コースの目指す教育を受ける能力・資質を持っているかをみます。2日間ある入試は少しハードかもしれませんが、多くの受験生が楽しかったという感想を寄せてくれており、いい経験にもなると思います。

# What is MP?

マッチングプログラムコース（MP コース）は、幅広い分野に興味を持ち、自分で考える力を育ててきた生徒を受け入れ、先進科学分野・国際連携分野などで活躍する人材を育成するため、岡山大学における戦略的構想の下に生まれた新しい教育コースです。様々な分野に興味を持ち、意欲のある学生を育てるためには、入学時や就学時に起こるミスマッチを解消し、目的指向力を高めることが何よりも重要です。学生が担任やアカデミック・アドバイザーの指導の下で、将来の目標に対するマッチングを図ることにより、学生の目的指向力を高め、国際社会で役に立つ英語や課題探求型授業などの先進的教育プログラムを実践しています。卒業研究も、学生各自の目標・目的に合った学部・学科（理学部、農学部、教育学部など）を選び、これらの学部教員の指導のもとで行うことができます。

MP コースで学ぶことにより、現代社会で求められている応用力や積極性を鍛え、課題解決能力を培うことができます。特色のある授業内容と整った学習環境の中で、物事を一方向からだけ見るのではなく、多方面から考え、新たな発見をする感性を養うことができます。

進路としては、それぞれの専門領域に関連した分野、すなわち研究、教育、スポーツ関連、生涯教育、福祉、介護、国際関係、情報関連などが考えられます。また、卒業研究に関連した岡山大学の大学院はもちろん、外国を含めた大学の大学院への進学の道も大きく開かれています。

MP コースでは一人ひとりの興味関心に応じた将来設計を行う教育プログラムを自ら組み立てられることが大きな特徴です。

## CONTENTS

MP コースの特徴／MP 独自の授業等……………2-5

キャンパスライフ……………6-7

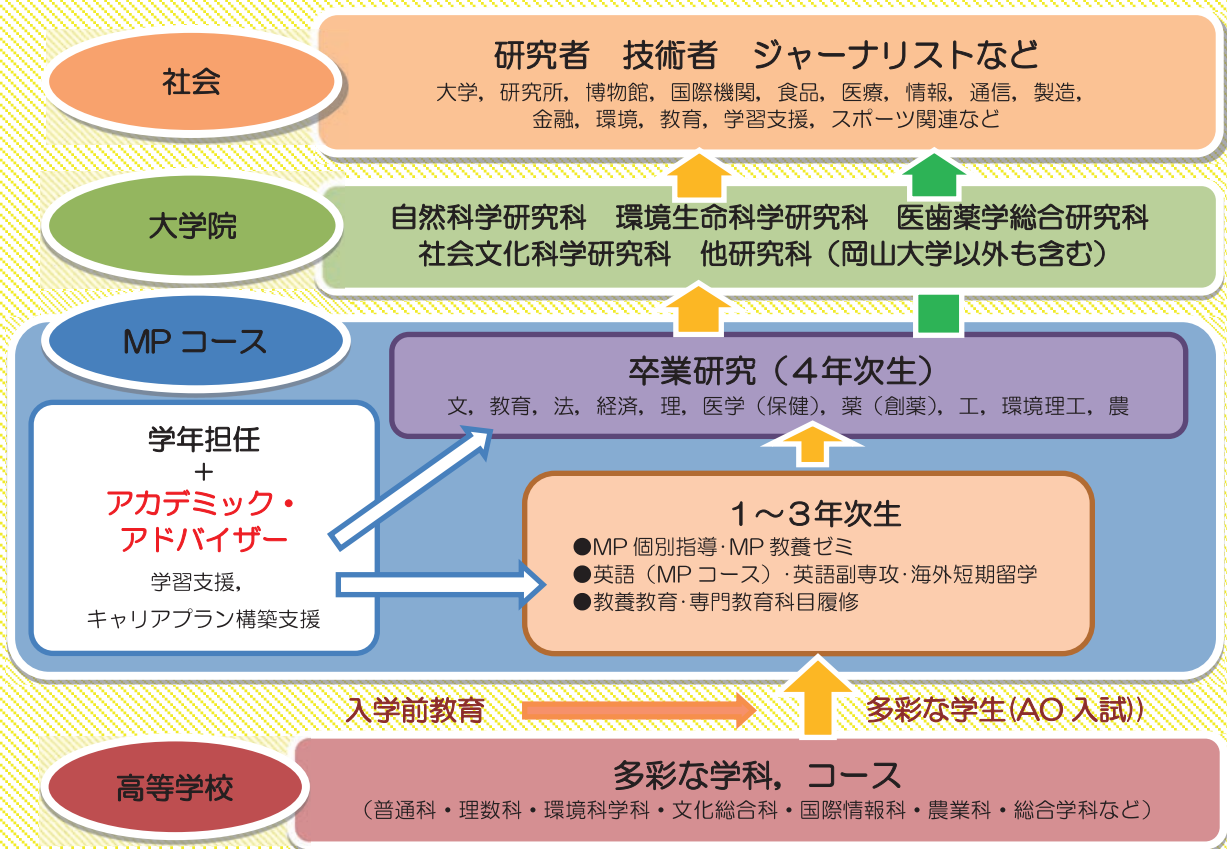
海外留学……………8

語学研修／秋入学……………9

卒業研究／就職状況／卒業生からのメッセージ……………10

募集要項／3つのポリシー……………11

# MP コースの特徴



## 学部横断 カリキュラム

MP コースの最も大きな特徴は学部横断型の授業が受けられるという点です。

一人ひとりの興味関心に応じた将来設計のため学部や学科の枠にとらわれず、自分に最も適した履修プログラムを自ら作成して学ぶことができます。そのため、履修プログラムは学生一人ずつ異なり誰一人として同じ時間割ではありません。学部横断型の授業の履修は学生それぞれの将来の目標に対するマッチングをはかることができます。

## MP コース独自の授業

MP コースの授業は基本的に約 16 人という少人数で行われます。また、授業内容は様々な学部や外部からの先生方を招き講義を受けたり、議題に対してプレゼンテーションや討論を行ったりと従来の「知識伝授型」の授業ではなく、学生が主体的に発言する授業が多いため、課題発見・解決、発想力、表現力が身につきます。

### MP コース独自の授業（一例）

- ・MP 教養ゼミ  
他学部や外部の先生から講義を受け、その議題についてプレゼンテーションや討論を行います。
- ・英語（MP コース）  
発音などの実践的な英語力を伸ばし国際的に活躍できるための準備をします。

### ひとこと

MP コースの学生には一人ひとりにあった先生がアカデミックアドバイザーとしてつき、学生によって異なった個別指導が行われます。私は、地球科学の分野を中心に、心理学、生理学にも興味があるため、現在、理学部、教育学部の授業を履修しています。個別指導の際は、興味のある論文について議論したり、先生の研究室のゼミを見学させていただいたりしています。自ら興味のある分野に踏み込み考えることで学習意欲が掻き立てられ、より充実した大学生活を送ることができています。

さらに、先生は親身になって接して下さり、履修や進路等、不安なことがあったらすぐに相談することもできます。この恵まれた環境を活かして、これからもMP コース生ならではの経験を積んでいきたいと思います。

2年生 金子 沙織

## アカデミック アドバイザー

MP コースに入学すると、各学生の興味分野を専門としている各学部の教員がアカデミックアドバイザー（以下 AA）としてつきます。MP コース生の時間割には「MP 個別指導」が含まれており、週一回 AA からマンツーマンの指導が受けられます。その内容は進路に向けての履修指導や学業の進捗状況の報告、論文の読み合わせを行うなど多岐にわたり、大学生活をサポートします。

# キャンパスライフ

1年

河本 柚月

岡山県立岡山一宮高等学校 出身



	月	火	水	木	金
1	[教養教育] ドイツ語初級 I-1(総合)		[経済学部] 経営学入門I	[教養教育] 全学ガイダンス	
2	[教養教育] ドイツ語初級 I-1(総合)		[経済学部] 経営学入門I	[教養教育] 情報処理入門1 (情報機器の操作を含む)	
3	[教養教育] 英語コミュニケーション 2-1	[教養教育] 自然科学入門	[MP] MP個別指導1	[教養教育] ドイツ語初級 I-1(総合)	[経済学部] 日本経済入門
4	[教養教育] 英語コミュニケーション 2-1	[教養教育] 自然科学入門	[MP] MP個別指導1	[教養教育] ドイツ語初級 I-1(総合)	[経済学部] 日本経済入門
5	[教養教育] 全学ガイダンス 『岡山大学入門講座』	[教養教育] サービスターニング 1	[MP] 英語(MPコースIA)		[法学部] 法解釈の基礎a
6	[教養教育] 情報処理入門1 (情報機器の操作を含む)	[教養教育] サービスターニング 1	[MP] 英語(MPコースIA)		
7					
8					

私は高校生の頃に読んだ本がきっかけで、女性の社会進出に興味を持ちました。将来は子育て中の女性でも働きやすい環境づくりにかかわる仕事がしたいと考えているのですが、女性と労働の問題を解決するためには様々な分野の協力が必要不可欠です。幅広い分野の知識を得たかった私にとって、学部横断型の授業ができるMPコースはとても魅力的でした。

今後は文学部を中心に、社会学や労働法に関わる講義などを履修していきたいと考えています。SOHOというネットワーク環境を利用した働き方にも興味があるので、情報系の学習にも力を入れていきたいと思えます。

2年

平松 宏隆

岡山県立玉島高等学校 出身



	月	火	水	木	金
1	[教育学部] 生涯学習社会論				[教養教育] 総合英語5 (リスニング)-1
2	[教育学部] 生涯学習社会論				[教養教育] 総合英語5 (リスニング)-1
3		[教養教育] 総合英語5 (プレゼンテーション)-1		[教育学部] 体育経営管理学	[文学部] 芸術学概観2
4		[教養教育] 総合英語5 (プレゼンテーション)-1		[教育学部] 体育経営管理学	[文学部] 芸術学概観2
5	[教育学部] 特別活動論		[MP] MP教養ゼミ (日本語)	[教育学部] 学習心理学	
6	[教育学部] 特別活動論		[MP] MP教養ゼミ (日本語)	[教育学部] 学習心理学	
7		[教育学部] 学習意欲向上の 原理と方法	[MP] 英語(MPコースII)	[教育学部] 教育統計学	[教養教育] プレ上級英語-1
8		[教育学部] 学習意欲向上の 原理と方法	[MP] 英語(MPコースII)	[教育学部] 教育統計学	

MP個別指導2-週1回不定期で実施

私は「まちづくり」を様々な方面から考えたいと思い、学部横断型のMPコースを志望しました。

現在では、教育学部を中心に履修し、学校と家庭と地域の連携からまちづくりを考えています。

自らの進路を見据えながら、講義を選んでいくことは大変ですが、その過程の中で得られるものは非常に多いです。時間をかけて自らの将来を見つめ直すことができるのもMPコースならではの良さだと思います。

2年

# 荒川 智之

岡山理科大学附属高等学校 出身



	月	火	水	木	金
1	[新業教育] 韓国語初級 [-](文法)				[新業教育] 総合英語5 リスニング-1
2	[新業教育] 韓国語初級 [-](文法)				[新業教育] 総合英語5 リスニング-1
3	[新業教育] 総合英語5 (プレゼンテーション)-1			[新業教育] 韓国語初級 [-1(読本)]	[教育学部] 木材加工演習
4	[新業教育] 総合英語5 (プレゼンテーション)-1			[新業教育] 韓国語初級 [-1(読本)]	[教育学部] 木材加工演習
5			[MP] MP教養ゼミ (日本語)		
6			[MP] MP教養ゼミ (日本語)		
7	[環境理工学部] 地域景観論	英語 (MPコースII)	[MP]		[環境理工学部] 地域景観論
8	[環境理工学部] 地域景観論	英語 (MPコースII)	[MP]		[環境理工学部] 地域景観論

MP個別指導1-週1回不定期で実施

私は高校時代科学部で水質について研究していました。その中で環境理工学部の先生に指導して頂き、大学でも同じ先生の所で研究したいと思い、環境理工学部の授業を中心にとっています。また、自分が入っている NPO の関係で、村起こしなどに関わったため、そちらにも興味を持っており、経済などの授業を受けることを考えています。現在は環境理工学部の授業や環境に関係のある農学部などの授業を中心に、自分の趣味であったモノづくりの授業も+αで受けています。MP コースは自分のやりたいことを精一杯やらせてくれるコースです。また、考え方も夢も今までの経歴も何もかもが違う同期と意見を交わしあうことができるのもメリットです。皆さんが MP コースに来てくれることを待っています。その時は是非意見を交わしましょう。

3年

# 社納 千聖

滋賀県立膳所高等学校 出身



	月	火	水	木	金
1		[経済学部] グローバル経済 入門			
2		[経済学部] グローバル経済 入門		[MP] MP個別指導3	
3	[経済学部] 経済学史 I	[法学部] 演習II	[教育学部] 食物科学A		
4	[経済学部] 経済学史 I	[法学部] 演習II	[教育学部] 食物科学A		
5	[法学部] 国際法各論a				
6	[法学部] 国際法各論a		[MP] MP教養ゼミ (倫理・哲学)		
7		[法学部] 政治哲学	[MP] MP教養ゼミ (倫理・哲学)		
8		[法学部] 政治哲学			

現在、私は主に法学部の講義を履修しています。1年生の頃は文理問わず興味のある講義を履修していました。学部の垣根をこえることができる MP コースの特徴をいかし、様々な学部の講義を履修していく中で、国際法に関心があるとわかり、現在ではゼミで国際法を学んでいます。

## 海外留学

山川 娜鉉

京都成章高等学校 出身



私は去年の夏から春まで、半年間、アメリカに留学をしていました。大学に進学する前から留学に興味はありましたが、なかなか勇気が湧きませんでした。MP コースでは、単位互換や補助金のシステムが整っており、それを利用して留学する学生も多く、身近な友達から、いろんな話を聞いたり、アドバイスをもらうことができ、それが留学を決意するきっかけとなりました。

留学中は寮でルームシェアをしていました。英語力向上のための留学と考えていたのですが、いろいろな国籍や文化を持つルームメイトに恵まれ、異文化の理解やコミュニケーション能力の向上など、それ以上に得られるものが多く、大きく成長できた半年間だと考えます。

また、海外の人たちは、自分のしたいことに対してとても貪欲だと感じました。大学生活でなにをなぜ学ぶかそれを将来どう活かすのかといったビジョンがはっきりしていて、彼らから大きな刺激を受け、自分を見つめ直す良いきっかけにもなりました。

MP コースでは、学びたいことがなんでも学べ、それを周りも応援してくれます。あなたも MP コースで、自分の興味に貪欲になりませんか？





2年

藤田 高壮

岡山県立岡山一宮高等学校 出身

## 語学研修

### In Ireland



私は、春休みに約1ヶ月間、岡山大学の語学研修プログラムで、アイルランドへ行きました。

そこでは、現地の大学のオープンクラスに参加しながら、空いた時間にアイルランド国内や付近の国に観光へ行ったりしました。授業だけでなく、日常会話でも英語に触れるうちに、英語がある生活に慣れていきました。その一方で、自分の英語力の無さに気付かされ、とても学習意欲の向上に繋がりました。

また、海外の人と共にいることで、自分の主張を表す重要性や楽しさにも気付きました。

このようにとても良い経験になり、充実した時間も送れるので、また海外に行きたいと思っています。



2年

牧 利怜

Nagoya International School 出身

## 秋入学



私は、岡山大学に国際バカロレア (IB) 入試で秋に入学しました。岡山大学は、日本で数少ない6月卒業が主な海外の学校やインターナショナルスクールの卒業生に向けて新年度を待たずに、10月入学することが出来る体制を持っています。

また、私が所属するMPコースは、他学部の授業を履修することができるため、自分の関心に合わせた多種多様な授業をとれるゆえ、知識の幅が広がります。私は経済学を最初は学んでいましたが、最近では法学についても学ぶことで経済について様々な見方をすることができるようになりました。加えて、Theory of Knowledge (TOK) を学んできた国際バカロレア生にとって、多くの視野を手に入れて分析することは単純に興味深いことです。このように今まで学んできたこととこれから学んでいくことを活かせるのはMPコースならではの利点でしょう。他には、L-caféという留学生と交流する場所があり、様々な人々と交流することで友達の輪を広めることができます。

## 卒業研究

MPコースの学生が行う卒業研究は、目的に合った学部・学科を選び、これらの学部教員の指導のもとで行います。

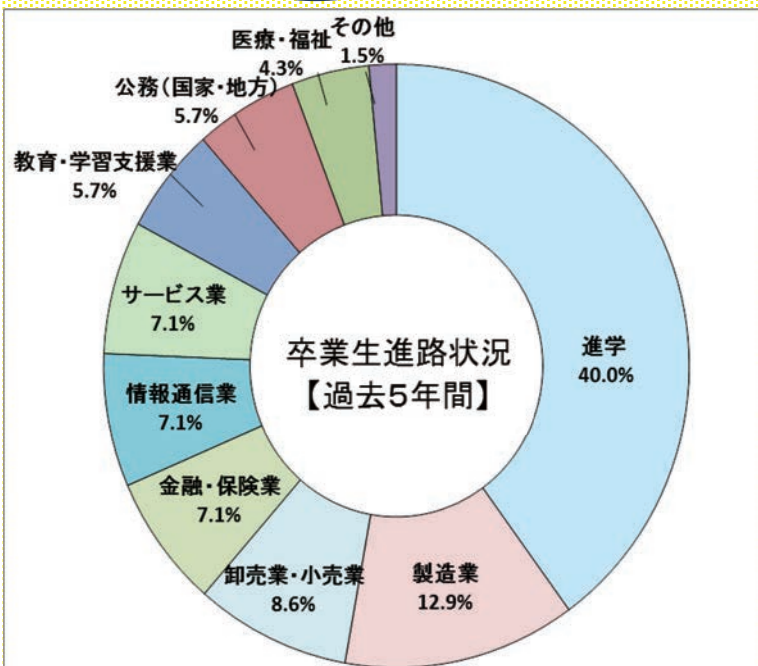
### 課題研究をおこなった学部別人数(名)【過去5年間】

	H23年度卒業	H24年度卒業	H25年度卒業	H26年度卒業	H27年度卒業	計
文学部	0	2	1	0	2	5
教育学部	3	1	3	5	4	16
法学部	1	0	1	1	0	3
経済学部	0	1	1	0	1	3
理学部	8	2	1	4	6	21
医学部	0	0	0	0	0	0
歯学部	0	0	0	0	0	0
薬学部	1	0	0	0	0	1
工学部	1	2	0	1	0	4
環境理工学部	1	0	0	2	2	5
農学部	0	4	5	3	4	16
スポーツ教育センター等	0	0	2	1	0	3
計	15	12	14	17	19	77

主な卒業論文テーマ(平成27年度)

- ・乳酸菌を用いた発酵卵白の開発に向けた検討(農学部)
- ・在日ベトナム人留学生の食の文化受容(文学部)
- ・同軸複数翼の特殊断面形状振り子を用いた Hydro-VENUS のエネルギー取得性能(環境理工学部)
- ・競泳における腕と脚の動きが泳タイムに及ぼす影響(教育学部)

## 就職・進路状況



### 【主な就職先】

- ・東京消防庁 ・マイナビ ・ベネッセコーポレーション
- ・株式会社天満屋 ・株式会社ユニクロ ・国立印刷局
- ・三井住友銀行 ・富士通 ・野村證券株式会社
- ・みずほファイナンシャル ・日本政策金融公庫
- ・東京国税局 ・美作大学 ・鳥取市立国府中学校

## Voice

—卒業生の声—

高瀬 悠

岡山大学大学院自然科学研究科

MPコース第7期生(平成27年度卒業)



『自分自身を知る』

MPコースで学んだ全てを集約すると、この言葉が最適だと思います。

MPコースが他学部と異なる点は、個人個人の持つ興味が様々な分野であることです。そのような環境の中で過ごした4年間は、貴重な経験の連続でした。自分の興味、自分の強み・弱み等、日々の学生生活の中で感じることが出来ました。これは卒業後の進路を考える上でとても重要になります。私は生物学の専門性を高めたいと思い大学院への進学を選択しましたが、就職した同級生もそれぞれ希望する道へと進み、活躍しています。

理想の未来を築く為には、自分を知ること・広い視野を持つことが必要だと思います。それを実現することが出来るMPコースで、ぜひ素晴らしい4年間を過ごして下さい。

## 募集要項



### ◎AO入試

- 募集人数 16名
- 出願資格 選抜要項・募集要項または岡山大学ホームページを参照してください。
- 選抜方法

#### ●第1次選抜

- 出願書類（調査書・自己推薦）による書類選考を行う。
  - 第1次選抜の合格者は、原則として、募集人員の3倍程度とする。
  - 志願数が募集人員に対する予告倍率（3倍）を超えた場合は、第1次（書類）選抜を行い、その合格者についてのみ第2次選抜を行う。
- 志願者調査書の評点は数学・英語・国語を重視する。自己推薦書の内容は自己アピール及び活動記録である。その他の活動実績（生徒会活動・スポーツ活動など）も評価する。

#### ●第2次選抜

##### 第1日

- 講義に関するレポート 400点  
（英語に関する課題が一部含まれることがあります。）  
講義を受講し、与えられた課題（問題）に対してレポートを作成する。  
講義時間とレポート作成時間を合わせて120分、これを2回行う。

##### 第2日

- (1) 小論文 300点  
数学・物理・化学・生物・地学・保健体育の6題から1題を選択し、小論文及びポスターを180分で作成する。
- (2) 発表及びグループ討論 200点  
選択した問題に応じて6人程度のグループに分かれ、発表（一人6分程度）及び討論（40分程度）を行う。
- (3) 個人面接 100点  
各個人に対し、20～25分の面接を行う。

※詳細は、募集要項またはMPコースホームページを参照してください。

### ◎国際バカロレア入試

- 国際バカロレア入試については、募集要項または岡山大学のホームページを参照してください。

## 3つのポリシー

### 【ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシー】

岡山大学ホームページの以下URLをご覧ください。

<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/undergraduate.html>

### 【マッチングプログラムコースアドミッションポリシー】

#### 《AO入試 マッチングプログラムコース（MP）》

求める人材：

1. 豊かな想像力・創造力、個性ある活動経験などにより、多方面に開かれた視野を持っている人。
2. 旺盛な好奇心・探究心を持ち、自主的に課題を立案する意欲を持っている人。
3. グローバルなコミュニケーション能力を習得し、世界に向けて活躍する意欲を持っている人。

入学後、これらの能力を伸ばすために以下の基礎学力を身につけていることが望まれます。

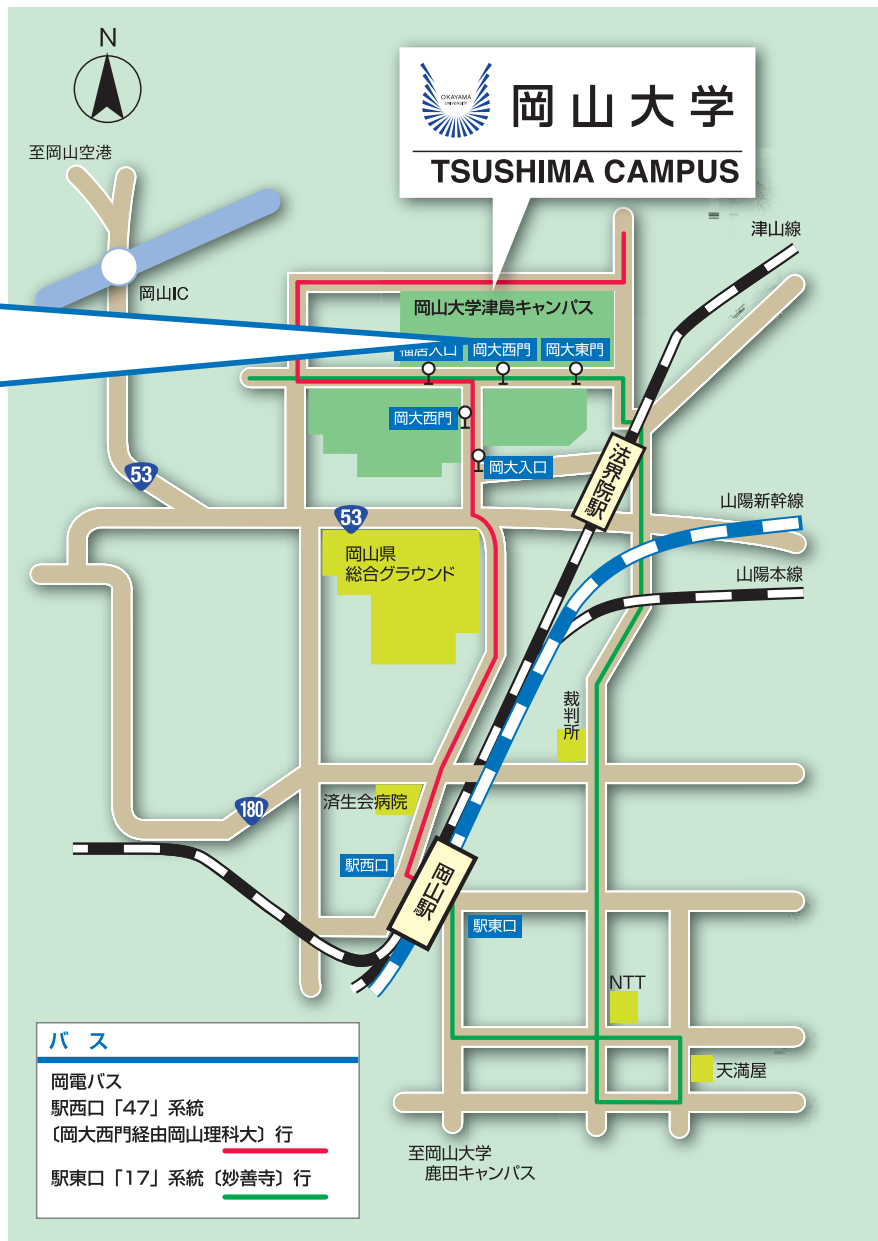
- ・自分の意見をまとめ他者に伝えるために必要な、国語（読解、作文）と英語（読解）の基礎学力。
- ・科学的な思考を進めるために必要な数学と理科の基礎学力。
- ・異文化の理解に不可欠な歴史や地理など社会の基礎学力。
- ・協働して問題解決に立ち向かえるコミュニケーション力。

MPコース  
(岡大西門正面理学部棟内)

JR岡山駅東口から岡電バス  
「岡山大学・妙善寺」行→「岡大西門」

JR岡山駅西口から岡電バス  
「岡山理科大学」行→「岡大西門」

JR津山線「法界院」駅→ 徒歩10分



このパンフレットは毎年、MPコースの学生が主体となりデザインや編集を行っています。たくさんのご協力のもとに本誌が出来上がりました。ご協力頂いたすべての皆様に心より感謝致します。そして、この本誌を手にとってくださった皆様のお力添えになれば幸いです。ご覧くださり、ありがとうございました。

統括：藤田・金子・牧・丹下

表紙写真：MP新入生研修旅行（小豆島） 撮影者：牧 利怜



学 章

## 岡山大学 マatchingプログラムコース

〒700-8530 岡山市北区津島中3丁目1番1号

お問合せ窓口：岡山大学理学部教務学生係内MPコース担当

Tel.086-251-7763 Fax.086-251-7777

E-mail mpcourse@science.okayama-u.ac.jp

<http://www.mpc.okayama-u.ac.jp/>

岡山大学マatchingプログラムコース

検索